

## 平成 30 年度の事業計画及び収支予算について

### 【基本方針】

#### (1) 人材確保

全国的に人材確保が課題となっていますが、その背景には少子高齢化による子供の人口減少と新卒学生の首都圏への就職志向などが挙げられます。

今年度は、ものづくり企業コーディネーター設置事業を新たに開始し、学校に会員企業の情報を提供するとともに、学校からの要望も企業に伝え県内の高校生が地元企業に就職しやすい環境を作りたいと思います。

また昨年に引き続き、産業雇用安定センターと連携して会員企業による合同説明会を開催するほか、東北工業大学、東北学院大学工学部の学生に対して地域企業に対する理解を促す活動も行いたいと思います。

このほか新たに職業紹介事業に取り組み、UIJ ターン希望者や大学・高専などの新卒離職者の受け皿となる体制作りに取り組みたいと思います。

#### (2) 財政基盤

受託事業であるプロフェッショナル人材戦略拠点事業および、みやぎ優れ MONO 発信事業等により、黒字予算を組むことができました。しかしながら財政的には受託事業に頼った運営であり、退会数が 10 社を超える中、会員企業による紹介に依存しながら会員数を維持しているのが現実です。

昨年、一昨年と会員企業による紹介による会員増加に取り組んできましたが、新たなキャンペーン等についても総務委員会にて検討していただきたいと考えております。

また今年度は職業紹介事業を開始する予定としていますが、成果報酬として適正な料金をいただくことで財政改善の一助とすることも検討していきたいと思います。

#### (3) 産産連携・産学連携

昨年度はビジネスマッチングの案件が一昨年の 4 件から 10 件へと増えましたが、今年度も引き続き案件の紹介に努めたいと思います。

また東北大学 NICHe から大学発ベンチャー企業とのビジネスマッチングの提案をいただいております。今後、継続的に行えるような仕組みを作り、会員企業のビジネスチャンスの拡大につなげたいと考えています。

## 【委員会活動】

### (1) 政策委員会

地域企業の活性化を目指し、行政や大学、企業間の連携を深めたいと思います。特に東北大学未来科学技術共同研究センターから提案があった東北大学発ベンチャー企業とのビジネスマッチングについては継続的に行うしくみを作るだけでなく、産学連携による事業化につながる活動づくりにも取り組みます。

また若手経営者の部会である梵天会のサポートをおこなうほか、ビジネスマッチング部会についてもサポートしていきます。

### (2) 総務委員会

定時総会に上程する案件の事前確認を通して、案件内容のブラッシュアップと効果的な運用を図ります。

また規定類に関しては現実的でわかりやすい内容に改訂を進めるとともに、新たに開始する職業紹介事業がスムーズに運営できるような環境整備をおこない、会員増加につなげていきたいと思います。

### (3) 交流推進委員会

来年 1 月に予定されている産学官交流大会では、昨年度に引き続き産学官連携フェアとのジョイント開催となります。来場者に会員企業および工業会について知ってもらう良い機会であり、みやぎ産業振興機構と協力して開催します。

新入会員の定着を目指して、会員との交流の場づくりを検討し、会員との親睦を深めていきたいと思います。また既存会員については、これまでのゴルフ大会以外に、多くの会員が参加できるイベントの開催を検討します。

### (4) 技術交流委員会

さまざまな技術が急速に伸展し、放射光設備の設置が現実的になる中、技術セミナーの開催や会員企業による新規技術の紹介などをおこなっていききたいと思います。

また県内および県外の見学会では、会員企業の要望にできるだけ応えられるように企業の選定をおこなっていききたいと思います。

また東北大学発ベンチャー企業とのマッチングについては、技術的な観点から発注先のニーズに応えられるような仕組みを検討し、将来的な事業の拡大につなげていききたいと思います。

### (5) 情報委員会

毎年続けている工業会アンケートなど、MIA レポートのコンテンツを継続的に見直し、会員企業にとって有益な情報を提供できるようにしていきたいと思います。

また職業紹介事業の開始に向け、求人情報の掲載など、多くの方々に利用し

ていただけるような機能的なホームページへ見直しをおこないたいと思います。

#### (6) 経営基盤委員会

会員企業の多くで人材確保が課題となる中、人材紹介事業を効果的に運営できるよう施策を検討していきます。

またものづくり企業コーディネーター設置事業の運営にあたっては、企業の立場から活動に対する意見をフィードバックし、県内の高校生が地元企業に就職しやすい環境づくりに取り組みたいと思います。

#### 【受託事業】

##### (1) みやぎ優れ MONO 発信事業

昨年度に引き続き、優れ MONO 実行委員会からの委託を受けた受託事業として継続いたします。11 回目となる今年度は認定評価方法を見直して、多様化する応募製品に対応してまいります。

##### (2) プロフェッショナル人材戦略拠点事業

訪問先企業の事業範囲をさらに拡大し、支援内容の啓蒙に努めます。またこの事業に登録している約 30 社の人材紹介会社に対して、地域企業経営者が希望する人物像を直接説明する求人ニーズ説明会を継続して開催します。

#### 【補助事業】

##### (1) ものづくり企業コーディネーター設置事業

仙台・仙南地域、東部地域、北部地域にそれぞれコーディネーターを設置し、地域の高校を担当する地学地就連携コーディネーターおよび県と協力して高校生が地域に就職しやすい環境づくりに取り組みます。